

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	「やさしい日本語」有志の会
活動テーマ	①外国籍住民のための防災教育出前授業 ②「やさしい日本語」勉強会



①外国籍住民のための防災教育出前授業

より多くの外国籍住民に防災意識と基本的な防災知識を得てもらうため、全 9 回、110 名の外国人に防災出前講座を実施し、回を重ねる中で、講義の後に外国人と日本人とのグループワークを行う形を確立させることができた。3 月 5 日の京丹波町の講座では、地域の危機管理室や教育委員会、外国人の職場の上司などの参加もあり、講義の後のグループワークでは、地域の皆さんが外国人と一緒にハザードマップで避難所や避難ルートの確認や防災グッズの解説をしていただいた。京丹波町ではこの講座をきっかけに、今後も外国人も含めた地域の防災を考えていただけるとのことで、有志の会としてもできる限りのサポートをしていきたい。

上右：5 月 11 日ジャフオール〔日本語を母語としない家族のための子育て支援チーム〕での防災出前講座

上左：3 月 5 日 京丹波町 『外国人のためのわかりやすい防災講座』

②「やさしい日本語」勉強会

外国人の防災教育や災害時の情報提供方法について、ともに学びあえる勉強会を 4 回実施した。外国人にわかりやすく情報を伝える「やさしい日本語」の取り組みは全国的にも広がりつつあるが、本年度は「やさしい日本語」の基礎講座（第 1 回、第 2 回）、亀岡市や南丹市での取り組み事例（第 2 回）、大阪市の外国人への防災教育事例や有志の会の防災講座事例の紹介（第 3 回）、京都府ボランティアセンターの講義とワーク（第 4 回）をテーマに互いに学び、交流し、これから取り組みのヒントにしてもらった。今後も継続して勉強会に取り組む予定だが、今後は「やさしい日本語」を使った情報提供、翻訳練習などにも力を入れ、災害時に役立つ人材育成も目指していきたい。

下右：7 月 18 日第 1 回「やさしい日本語」勉強会

下左：12 月 19 日第 3 回「やさしい日本語」勉強会